

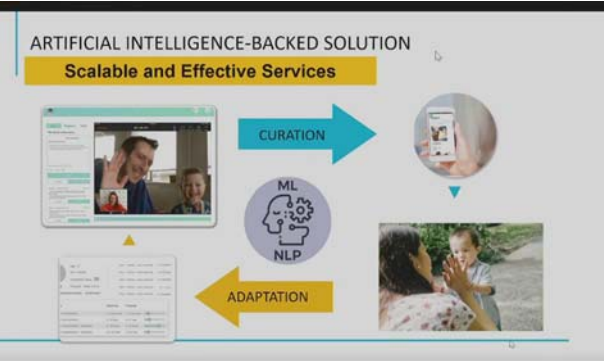





<p>【イベント名】 第49回 APAN 会議 テクノロジー</p>	<p>【概要】 テクノロジーセッションでは、「効果的な在宅遠隔医療」をテーマに議論しました。ペンギンスマート株式会社の Ms. Amyは「Skypeだけではないテレヘルス」について発表しました。国立台湾大学病院のDr. Matthewは、「雲林地区の安全なeヘルスプロジェクト」について発表しました。今回はCOVID-19パンデミックの影響で、APAN会場を介さず全拠点を遠隔で接続した初のテクノロジーセッションでした。</p>
<p>【期日】 2020.03.05</p>	
<p>【会場】 国立台湾大学（台湾）、マラヤ大学（マレーシア）、九州大学病院（日本）、国立台湾大学 雲林病院（台湾）、ペンギンスマート株式会社 台北オフィス（台湾）、埔里キリスト教病院（台湾）、萬芳医院（台湾）、清華大学（中国）、バン格拉デシュ研究教育ネットワーク（バン格拉デシュ）、NASATI オフィス（ベトナム）、フィリピン大学 フィリピン総合病院（フィリピン）</p>	
	
<p>モニタに表示される接続施設。</p>	<p>マラヤ大学の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>国立台湾大学 雲林病院の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>